

会議議事録

会 議 名		2022年度 学校関係者評価委員会	
2023年3月16日(金)15:00~16:30			
委 員	学校関係者評価委員		トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校
	伊藤 智信 : 山ぼうし 施設長	三木 光代 : 神門第Ⅱ保育園 園長	吉田学校長
	飯島 俊二 : 社会福祉法人やまゆり施設長	大場 利信 : 出雲市議会議員	國岡事務部長
	内田 直政 : 在校生 保護者代表		山根教務部長
議 題	1 学校関係者評価結果について		
	2 2022年度自己評価について		

N	議 題	内 容(決定事項)
1	学校関係者評価について	学校関係者評価の進め方として文部科学省が公表したガイドラインの要約を示し、評価のポイントを確認した。
2	「教育目標と本年度の重点目標の評価」	「2022年度 自己評価報告書 教育目標と本年度の重点目標の評価」参照 <委員からの意見> ・コロナ禍の中、対面授業・実習を継続するための教育活動継続は大意義深い。(三木)
	「基準1 教育理念・目的・育成人材像」	「2022年度 自己評価報告書 基準1 大項目総括」参照 <委員からの意見> ・授業改善に取り組み、新たに入学する学生の教育の質を上げる努力を感じる。(飯島)
	「基準2 学校運営」	「2022年度 自己評価報告書 基準2 大項目総括」参照 <委員からの意見> ・学科が増え教員も増える中で高い数値を維持している。学生や保護者にも学校運営がよく伝わってるのではないか。(内田)
	「基準3 教育活動」	「2022年度 自己評価報告書 基準3 大項目総括」参照 <委員からの意見> ・100%の資格取得は喜ばしい。卒業後の社会人教育も引き続きお願いしたいところ(伊藤)
	「基準4 学修成果」	「2022年度 自己評価報告書 基準4 大項目総括」参照 <委員からの意見> ・前回もお伝えしたが、コロナ禍でもあるが同窓会との連携はぜひ実施していただきたい。養成校としての長い歴史を経て、多くの卒業生が社会で活躍していることと思う。(飯島)

N	議 題	内 容(決定事項)
	「基準5 学生支援」	<p>「2022 年度 自己評価報告書 基準5 大項目総括」参照 <委員からの意見></p> <p>・ムラタが日系ブラジル人を解雇し出している。正確に言うと解雇しているのは派遣会社だが、解雇が増えている。彼らは日本語が上手ではない。行政に頼んで日本語力向上のための手立ても進めている。介護事業所や飲食関連の事業所から、そうしたブラジル人が欲しいという声も聞かれる。介護の人手不足に繋がられないか。(大場)</p>
	「基準6 教育環境」	<p>「2022 年度 自己評価報告書 基準6 大項目総括」参照 <委員からの意見></p> <p>・ハローワークの平均の有効求人倍率が 1.67 に対し、介護だと 3 になる。全国平均では 4 であり、全国的に介護の人材が足りていない。自分の施設では 4 名の外国人永住者の雇用実績がある。留学生については資金面が課題になる。日本人であれば給料だけのところ、留学生や外国籍人材にはそれ以外に支払うものが多い。定着にも不安がある。仲間うちのネットワーク内で「〇〇は給料がいい」という話があるとそちらへ行ってしまおうという情報も聞いた。ただ、日本人の生産年齢人口は縮小する一方なので、外国籍人材に関してトリニティとどう連携できるか考えていきたい。(飯島)</p>
	「基準7 学生募集と受入れ」	<p>「2022 年度 自己評価報告書 基準7 大項目総括」参照 <委員からの意見></p> <p>求人募集をかけ続けているが応募がない。ハローワークだけでなく、ネットでの求人も行っているが応募自体が少なく困っている。日本人限定で募集しているわけではないが、自分の事業所で外国人を受け入れるのは難しい。(伊藤)</p> <p>どこも人手不足である。近年有料老人ホームやサ高住が増え、元々数が少ない介護職が取り合いになっている。さらに大きなスーパーもいくつかできている。そうしたスーパーで 200~300 人規模の求人があると同時給ならそちらに人が流れる。介護より時給の高いスーパーもあり、現在働いている人材がそちらに流れることもある。県内でこれだけまとまった人材を輩出するのはトリニティだけであり、就職率のよさに繋がっている。(内田)</p>
	「基準8 財務」	<p>「2022 年度 自己評価報告書 基準8 大項目総括」参照 <委員からの意見></p> <p>・今年度財務的な好転が見られたことは素晴らしい。職員の努力を感じる。財政的な面で苦しい思いばかりになると、職員のモチベーションにも大きな影響をおよぼしかねないが、貴校の特色が消え、埋没してしまうようなことがないようお願いしたい。(伊藤)</p>
	「基準9 法令等の遵守」	<p>「2022 年度 自己評価報告書 基準9 大項目総括」参照 <委員からの意見></p> <p>・引き続き法令順守への取り組みをお願いします。(大場)</p>
	「基準10 社会貢献・地域貢献」	<p>「2022 年度 自己評価報告書 基準10 大項目総括」参照 <委員からの意見></p> <p>・一層の充実を期待する。(大場)</p>

意見交換

伊藤:ボランティアを徐々に開始したい。今後はマスクなしになるが、検査等事業所独自のお願いができるか。
 山根:ボランティアであれば事前に内容を示してもらい、学生は承諾した上で応募する。実習はその限りではない。

N	議 題	内 容(決定事項)
		<p>國岡:文科省より学校に対してマスク着用は個人の判断で…と通知が来ているが、当然高齢者施設等では着用が必要になると考える。同時に厚労省からは、実習の条件として検査実施をあげないようずっと求められており、学校として検査の推奨はできかねる。施設で実習時に検査がどうしても必要ということであれば、施設で実施していただくよう改めて文書を出したい。</p>
	<p>次 回 開 催</p>	<p>2023 年 10 月 予 定</p>

学校関係者評価結果

評価は4段階

適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目		評価点平均
1-1 理念・目的・育成人材像		3.95
1-1-1	理念・目的・育成人材像は、定められているか	4
1-1-2	育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	4
1-1-3	理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	4
1-1-4	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	3.8
2-2 運営方針		4
2-2-1	理念に沿った運営方針を定めているか	4
2-3 事業計画		4
2-3-1	理念等を達成するための事業計画を定めているか	4
2-4 運営組織		4
2-4-1	設置法人は組織運営を適切に行っているか	4
2-4-2	学校運営のための組織を整備しているか	4
2-5 人事・給与制度		4
2-5-1	人事・給与に関する制度を整備しているか	4
2-6 意思決定システム		4
2-6-1	意思決定システムを整備しているか	4
2-7 情報システム		3.4
2-7-1	情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか	3.4
3-8 目標の設定		3.9
3-8-1	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	4
3-8-2	学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	3.8
3-9 教育方法・評価等		3.6
3-9-1	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	3.8
3-9-2	教育課程について、外部の意見を反映しているか	4
3-9-3	キャリア教育を実施しているか	3.4
3-9-4	授業評価を実施しているか	3.2
3-10 成績評価・単位認定等		3.6
3-10-1	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	3.6
3-10-2	作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	3.6
3-11 資格・免許の取得の指導体制		4
3-11-1	目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	4
3-11-2	資格・免許取得の指導体制はあるか	4
3-12 教員・教員組織		4
3-12-1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	4
3-12-2	教員の資質向上への取り組みを行っているか	4
3-12-3	教員の組織体制を整備しているか	4
4-13 就職率		4
4-13-1	就職率の向上が図られているか	4
4-14 資格・免許の取得率		4
4-14-1	資格・免許取得率の向上が図られているか	4
4-15 卒業生の社会的評価		3.2
4-15-1	卒業生の社会的評価を把握しているか	3.2

評価項目		評価点平均
5-16 就職等進路		2.2
5-16-1	就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	2.2
5-17 中途退学への対応		3
5-17-1	退学率の低減が図られているか	3
5-18 学生相談		3.4
5-18-1	学生相談に関する体制を整備しているか	4
5-18-2	留学生に対する相談体制を整備しているか	2.8
5-19 学生生活		3.35
5-19-1	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	3.2
5-19-2	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	3.4
5-19-3	学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	3.2
5-19-4	課外活動に対する支援体制を整備しているか	3.6
5-20 保護者との連携		3.2
5-20-1	保護者との連携体制を構築しているか	3.2
5-21 卒業生・社会人		2.7
5-21-1	卒業生への支援体制を整備しているか	3
5-21-2	産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	2
5-21-3	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3
6-22 施設・整備等		3.6
6-22-1	教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	3.6
6-23 学外実習、インターンシップ等		3.8
6-23-1	学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	3.8
6-24 防災・安全管理		4
6-24-1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	4
6-24-2	学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	4
7-25 学生募集活動は、適切に行われているか		3.8
7-25-1	高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	3.6
7-25-2	学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	4
7-26 入学選考		4
7-26-1	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	4
7-26-2	入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	4
7-27 学納金		4
7-27-1	経費内容に対応し、学納金を算定しているか	4
7-27-2	入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱を行っているか	4
8-28 財務基盤		4
8-28-1	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	4
8-28-2	学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	4
8-29 予算・収支計画		3.8
8-29-1	教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	3.6
8-29-2	予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	4
8-30 監査		4
8-30-1	私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	4
8-31 財務情報の公開		4
8-31-1	私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	4

評価項目		評価点平均
9-32 関係法令、設置基準等の遵守		4
9-32-1	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	4
9-33 個人情報保護		4
9-33-1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	4
9-34 学校評価		4
9-34-1	自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	4
9-34-2	自己評価結果を公表しているか	4
9-34-3	学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	4
9-34-4	学校関係者評価結果を公表しているか	4
9-35 教育情報の公開		4
9-35-1	教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	4
10-36 社会貢献・地域貢献		2.9
10-36-1	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.4
10-36-2	国際交流に取り組んでいるか	2.4
10-37 ボランティア活動		3.4
10-37-1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	3.4